

令和7年度第3回狹山市総合計画審議会 会議録

開催日時 令和7年10月20日（月）午後2時00分～午後3時15分

開催場所 狹山市役所 7階 職員研修室

出席者 14名

欠席者 6名

市出席者 企画財政部長、企画財政部次長（行政経営課長兼務）、
企画財政部次長（企画課長兼務）

傍聴者 0名

議題等

1. 第5次狹山市総合計画基本構想及び前期基本計画に係る答申案について

質疑

議事(1) 第5次狹山市総合計画基本構想及び前期基本計画に係る答申案について

副会長 市に関わる全ての人が協働し、狹山市を未来へ繋いでいこうという形で計画が上手くまとまっているが、市民が計画の理念を常に意識できるように情報発信と情報共有が必要だと思い、答申案に留意点として盛り込んでいる。

委員 これまでの審議会の意見や評価が集約された答申になっている。自身の意見等が正しく反映されているか、といった視点で各委員は答申を確認すると良いのではないかと思う。

委員 第5次狹山市総合計画を推進するにあたり、毎年度の進捗状況はどのように市民と共有するのか。

事務局 総合計画は「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3つで構成され、このうち実施計画は、基本計画に掲げる施策をもとに向こう3か年で実施する具体的な事業を示し、毎年度見直しを図っている。

実施計画については、毎年審議会で内容をご審議いただくとともに、市公式ホームページ等で公表している。次の実施計画は令和8年度から令和10年度までの事業を示すものとなるため、現在、第5次総合計画に基づく内容で策定作業を進めている。

委員 答申案の「2 施策の推進にあたっての留意事項」3点目について、「行政職員自身も地域活動に積極的に参画し」という表現では、これまでの行政職員はあまり地域活動に参画してこなかった印象

に感じてしまう。これまで市職員は地域活動に参画してきたと思うので、現状からより一層向上するといった意味が読める表現にすると良いのではないか。

副会長

「これまで以上に」という表現を追加し、現状も取り組んでいるが、さらに向上するといった意味が含まれる文章にしてはどうか。

会長

これまで市職員は地域活動やイベント等に積極的に参加していると思う。さらに向上する印象が文章から読み取れるように、提案の表現を追加するとより意図が伝わる答申になる。

委員

行政職員が地域活動に関わることは大変重要であると感じている。部署の枠を超えて横のつながりがさらに強まれば、より良いまちづくりができると思っているので、答申案にそのような表現を追加してはどうか。

会長

部署の枠に捉われない視点を持つことは重要であるが、地域活動だけでなく行政運営全体に必要な視点でもあると思うので、「2 施策の推進にあたっての留意事項」の1点目に盛り込むことも一つではないかと考える。

副会長

市としては各部署で組織的に対応することが前提としてあるので、強調しすぎない方が良いのではないか。

会長

もちろん市には様々な分野で横の連携も工夫してもらっているが、審議会として常に忘れずに持ってもらいたい視点として答申に記載することを検討しても良いと思う。

委員

市内在住でない職員も増えているため、より良いまちづくりに取り組んでいくためにも、地域活動等にさらに積極的に関わり、地域に愛着を持ってもらうことは重要である。そうしたことから、この3点目の留意事項の記載を厚くすることは良いと考える。

会長

部署があることで業務や予算等が整理され、着実に執行ができるが、それにより部署間に壁ができてしまいがちなのも事実であると思う。計画ではみんなで一緒にまちづくりに取り組んでいく、という方向性を掲げており、部署の枠を超えて取り組んでいく姿勢は重要であることから、審議会としての意見として答申に盛り込みたい。

委員

「2 施策の推進にあたっての留意事項」の5点目について、「デジタル技術の活用にあたっては、利用が困難な層への支援を一層推進するとともに…」とあるが、市としては具体的にどのような支援を想定しているのか。

事務局

例えば公民館でのスマートフォン講座など、丁寧に対面で教える機会を設けるなどの取組が支援の一つとして考えられる。

- 会長 全ての方にデジタル技術を使えるようになってもらう、という考え方だけでは対応できない方が必ずおり、そうした利用が困難な方へどう支援するかという検討が今後ますます重要になる。デジタル技術の活用にあたっては、丁寧な対応を心掛けてもらいたい。
- 委員 市内に 4 つの大学（短期大学含む）が立地していることを活かし、学生を講師にしたスマートフォン教室など、大学と連携した取組ができると良いと思う。
- 委員 デジタル技術の活用に関連して、セキュリティに関するることは答申で触れなくていいのか。
- 会長 第 5 次狭山市総合計画前期基本計画の「計画推進のために」の施策を支える柱 3 「積極的なデジタル技術の活用」 2 点目において、デジタル技術の活用にあたっては、強固なセキュリティを確保していくことを記載していることから、答申には特に盛り込まずこの内容としたい。
- 会長 本日出た意見の他に、答申案に対して追加で意見がある場合は 10 月 22 日（水）までに連絡をお願いしたい。
- また、以降の答申に関する内容の調整及び市長への提出については、私と副会長に一任する形にしてもよろしいか。
- 各委員 異議なし